

大会準備報告⑫(最終回)三重県支部

今回も大会最終日に開催する分科会について、詳細を紹介します。

第1分科会

「“こども”から“おとな”へ キャリーオーバーが必要か?医療と社会」

大人になったら、小児科から神経内科・精神科に転科することをキャリーオーバー(トランジション)といいます。そもそもキャリーオーバーは必要なのでしょうか。何歳がキャリーオーバーの適正年齢なのでしょうか。重複する疾患や障がいがある場合はどのように選択したらよいのでしょうか。

この分科会では、小児科医2名、精神科医1名、特別支援教育者1名、当事者家族1名がそれぞれの立場での思いを語り、それを共有したいと思います。明確な答えはないと思いますが、互いの立場でベストな選択ができるよう、また、提案できるようなポイントを共有する場にしたいと思います。「そろそろ転科の年齢かな」「別の疾患(障がい)を持っているけど何科がいいのかな」などお考えの方、是非この分科会にご参加ください。



申込受付中!

申込はもう済んでいますか? 締切りは9月17日(火)と迫っています。もう来月末は大会です。いま、皆さんをお迎える準備を進めています。ご参加を「待っとるでな!」。

(代表 米田拓也)